

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年8月9日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	つやま産業支援センター(事務局:津山市みらい産業課)	代表者名	山田 賢一
担当者部署		連絡先電話番号	0868-24-0740
担当者役職		担当者氏名	
住所	708-0004 岡山県津山市山北663		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森本 登志男
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	地域企業のテレワーク導入について、講演を通じ、事例を交えた具体的な示唆を頂く事が出来た。また、講演会後に開催した参加企業との懇親会においても個別に助言頂き有意義だった。
アドバイザーへの要望事項	無し

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年8月7日	18時00分	20時30分	10	140
3-2. 派遣場所	会場名	ザ・シロヤマテラス津山別邸		最寄駅	津山駅
	所在地	津山市津山市山下30-1			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	企業、津山高専、金融機関、支援機関	91 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	地域企業のテレワーク導入促進	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	津山高専技術交流プラザでの講演を通じ、地域企業のテレワーク導入促進や導入に向けた企業の意欲喚起を行った。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	津山高専技術交流プラザの講演会において、テレワークを導入するとどのような効果があるのか、導入するにはどのようなことから始めたらよいのかといった内容を講演頂いた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	アンケートによると多くの企業が良かったとの感想を述べており、参加企業のテレワーク導入の意欲が高まった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	アンケート集計	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	無し	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別紙参照(感想:とてもよかった28、よかった23、あまりよくなかった1、よくなかった0)	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	地域企業のテレワーク導入による企業の魅力・採用力向上、離職等の防止。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

